

家庭科 授業改善推進プラン

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・書画カメラやタブレットなどの I C T機器を活用し、基礎的基本的な知識・技能を身に付けさせることができた。

(2) 課題

- ・感染症の対策をしながら家庭や栄養士と連携し、学んだことを実践に生かす工夫が必要。

2 観点ごとの実態

	5 年	6 年
知識・技能	・玉止め・玉結びなどの基本的な手縫いを身に付けることができた。 ・調理単元が計画通り実施できないため、知識・技能の習得が難しい。	・手縫いやミシン縫いなど基礎的な技能の差が大きい。 ・昨年度から調理単元が計画通り実施できないため、調理の知識・技能の習得が難しい。
思考・判断・表現	・学んだことを家庭生活と結び付けて考えることができる。	・家庭生活や生活経験の中から、課題を見つけることに困難さを感じている児童が多くいる。
主体的に学習に取り組む態度	・調理や裁縫など初めての実習に興味をもち、前向き取り組む児童が多い。	・衣食住の学習について興味・関心をもって活動に参加する児童が増えてきた。

3 課題と授業の改善策

		5 年	6 年
課 題	知識・技能	・調理単元が計画通り実施できないため、知識・技能の習得が難しいこと。	・昨年度から調理単元が計画通り実施できないため、知識・技能の習得が難しいこと。
	思考・判断・表現	・学んだことを家庭生活のどの場面で生かせばよいのかを考えることが難しいこと。	・自分の生活を見直し、解決に向けて努力したり工夫したりすることに困難さを感じる児童が多くいること。
	主体的に学習に取り組む態度	・学んだことを家庭生活に生かして実践しようとする児童が少ないこと。	・衣食住の学習について学んだことを、家庭で進んで実践しようとする児童が少ないこと。
授 業 の 改 善 策	知識・技能	・基礎的基本的な内容は、繰り返し練習させたり教えあう場を設定したりする。	・技能を確実に定着させるために、繰り返し練習させたり教えあう場を設定したりする。 ・知識・技能の定着を図るため、I C T機器や動画を活用して分かりやすく提示したり、家庭学習での実践の場を設けたりする。
	思考・判断・表現	・友達の考えを参考にしながら活動を広げて取り組めるように、話し合い活動や実践報告会を設定する。	・友達の考えや実践を参考にしながら自分の考えを深められるように、話し合い活動や実践報告会を設定する。
	主体的に学習に取り組む態度	・学習したことを実生活にも生かせるよう、より具体的なめあてをもたせ、家庭での実践の協力もお願いしていく。	・衣食住の生活や環境について、生活をよりよくしようと考えられるよう、家庭生活においての実践を経験させる。

